

朱七だより 8月号(その1)

学校教育活動アンケート結果のお知らせ

先日は、学校評価<前期>のアンケートにご協力いただきありがとうございました。保護者の回収率は92.2%と高く、日頃から学校教育に高い関心を寄せていただいている表れであると感じました。今回はその結果をお知らせします。

*ねらい

年に2回、教職員・保護者の皆様・全校児童から、学校が行う教育活動全般について、本校の教育目標「豊かに自立する子」への到

総合的・客観的に評価し、その結果に基づいて改善策をたて、学校教育の充実向上を図ることを目的とします。

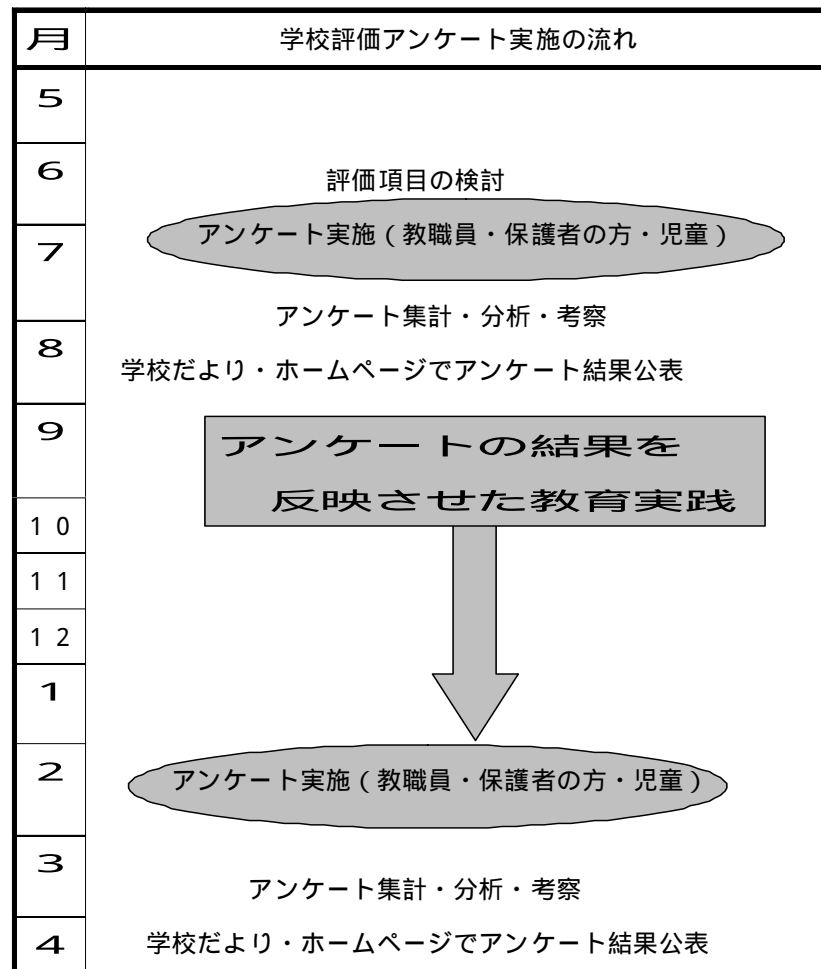
*実施時期と方法

・保護者の皆様・全校児童・教職員のアンケートを6月と2月に実施します。6月のアンケートについては、夏休みに集計・分析・考察を行い、夏休み後の教育活動に生かすようにします。

・アンケート項目は、学校教育目標にそって保護者の皆様・全校児童・教職員とも同じような項目にし、それぞれの意識のちがいがわかるようにします。

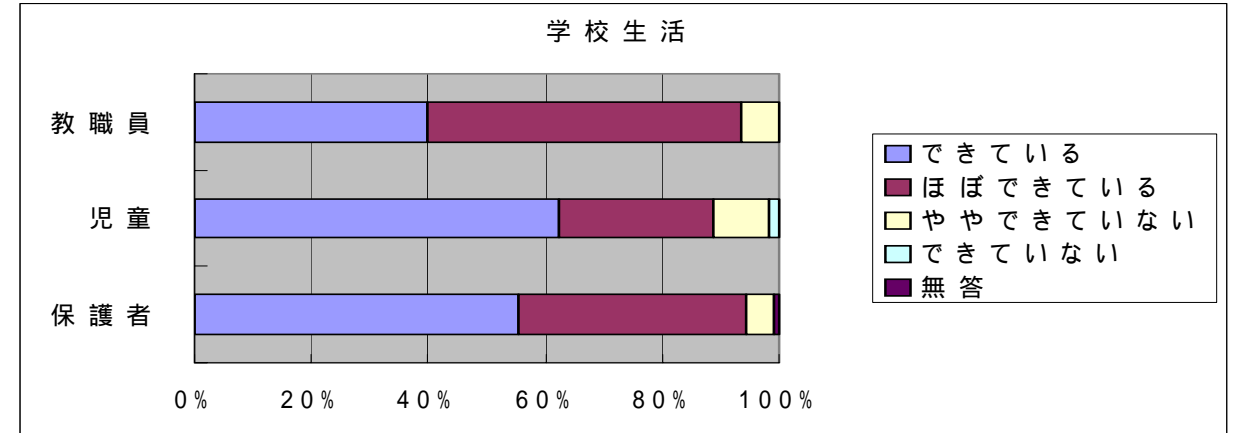
・学校評議員の方々にも同様のアンケートを行い、地域の方の思いを伺います。

・このアンケートの結



1.学校生活

「子どもの良いところを積極的に見つけようと努力していたか。」(教職員)
「学校は楽しいですか。」(児童)
「子どもは楽しく学校生活を送っている。」(保護者)

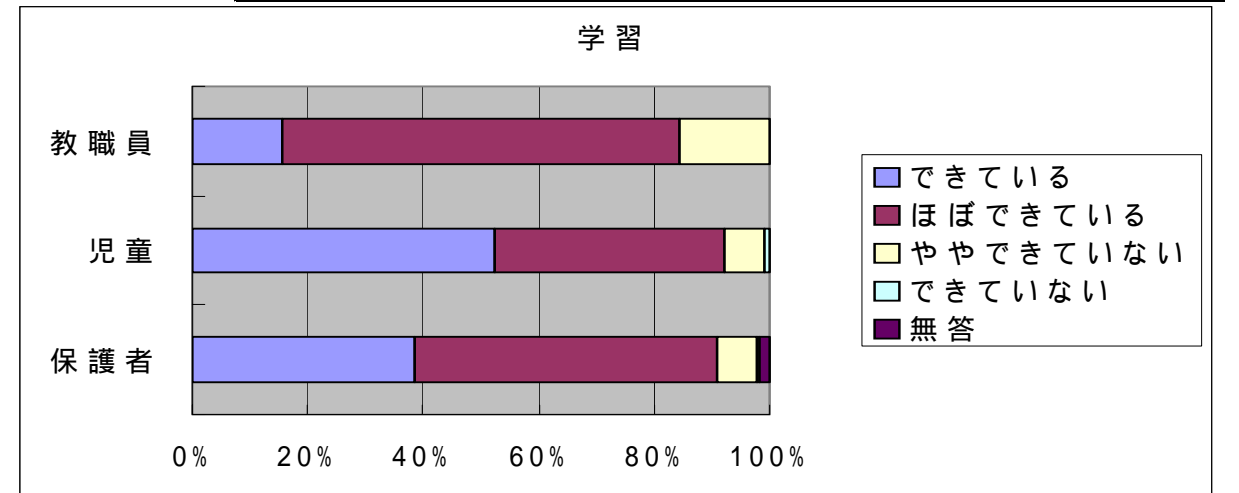


教職員や保護者に比べて、10%以上の児童が「学校が楽しい」と思っていない現実があります。「学校が楽しい」ということが学校教育活動を進める上での大前

提ですので、この現実を真摯に受け止め、子どものサインを見逃さないよう学校と家庭が連携をとりながら見守っていきたいと考えます。

2.学習

「基礎・基本の定着を図る工夫をしたか。」(教職員)
「授業はよくわかりますか。」(児童)
「授業は、楽しく、分かりやすく、工夫されている。」(保護者)



児童は、学習内容が理解できているととらえている子が多いのですが、教職員は、分かりやすい授業に向けて、さらなる努力や工夫が必要と考えています。

とりわけ、話す・聞く力を充実させてコミュニケーション能力をさらに向上させていく必要性を感じています。また、一人一人が大

切にされる授業形態(グループ学習等)をもっと取り入れた学習にしていきたいとも考えています。

学校としても学力向上に向け、帯時間で学習時間を確保したり、学びの時間での既習内容の定着などを図ってきましたが、今後は、家庭とも連携して、家庭学習の充実にも力を入れたいと思います。